

ルブリケーション (1 G - F E)

オイルプレッシャー	LU-1
機能点検	LU-1
オイルフィルタユニオン (2WD)	LU-3
脱着	LU-3
オイルフィルタブラケット (4WD)	LU-5
脱着	LU-5

変更概要

1 G - F Eエンジンの改良および4WDシステム追加に伴いマークII、チェイサー、クレスト修理書/追補版(品番62187、1997年8月発行)の内容に次の項目を追加・変更しました。

1. オイルプレッシャー
 - ・ 点検要領
2. オイルフィルタユニオン (2WD)
 - ・ 脱着要領
3. オイルフィルタブラケット (4WD)
 - ・ 脱着要領

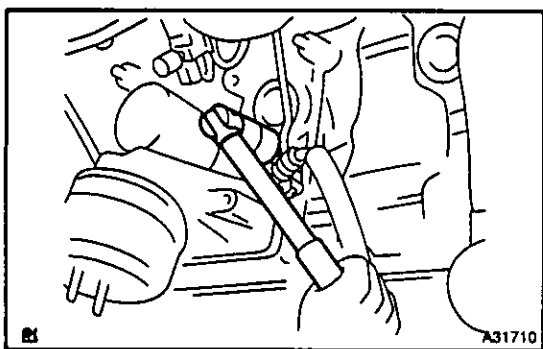
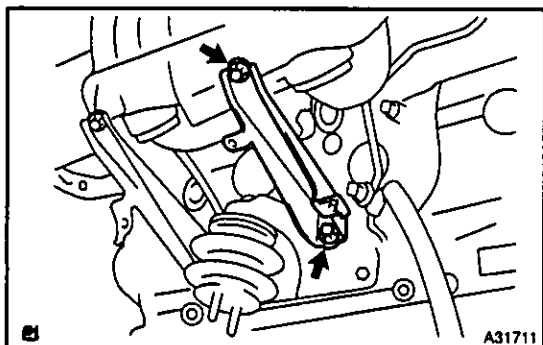
MEMO

オイルプレッシャー

LU02L-01

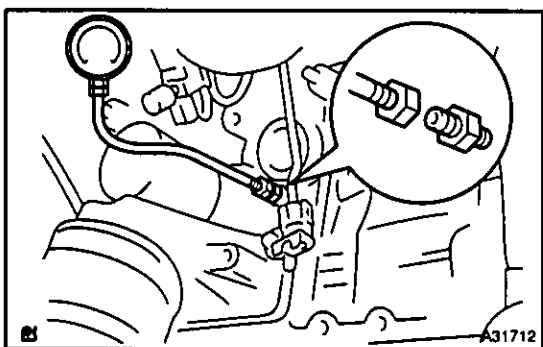
機能点検

1. エンジンオイル点検
2. エンジンアンダーカバー取りはずし
3. サージタンクステアNo. 2 取りはずし



4. オイルプレッシャースイッチ取りはずし
- (a) ディープソケットレンチ (24mm) を使用して、オイルプレッシャースイッチを取りはずす。

工具 ディープソケットレンチ (24mm) [10211]



5. オイルプレッシャーゲージ取り付け
- (a) アダプターを介して、オイルプレッシャーゲージを取り付ける。
 - 計器 オートマチックトランスミッションオイルプレッシャーゲージセット [OPG-210]
 - 計器 アダプター-D (OPG-230)
 - 計器 オートマチックトランスミッションオイルプレッシャーゲージセット [ATG-OP100]
 - 計器 アダプター-D (ATG-OP20)

6. エンジン暖機
7. オイルプレッシャー測定

基準

条件	オイルプレッシャー [kPa {kgf/cm ² }]
アイドル回転時	49 (0.5) 以上
5600r/minで保持	314~441 {3.2~4.5}

8. オイルプレッシャーゲージ取りはずし
9. オイルプレッシャースイッチ取り付け
- (a) オイルプレッシャースイッチのねじ部を脱脂する。
- (b) オイルプレッシャースイッチのねじ部にアドヘシブ1324を塗布する。
油脂・その他 アドヘシブ1324 [50412]
- (c) ディープソケットレンチ (24mm) を使用して、オイルプレッシャースイッチを取り付ける。

工具 ディープソケットレンチ (24mm) [10211]

基準値

T=15N·m {150kgf·cm}

<注意>

取り付け後、1時間以内はエンジンを始動しないで放置する。

10. サージタンクステアNo.2 取り付け

基準値

$T=18.5\text{N}\cdot\text{m}$ {185kgf·cm}

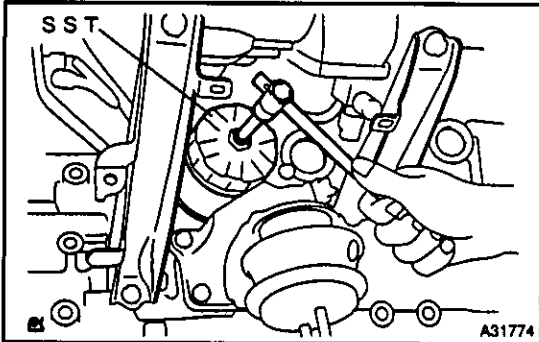
11. エンジンアンダーカバー取り付け

オイルフィルタユニオン (2WD)

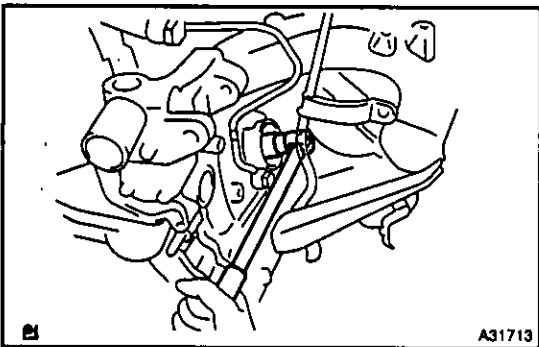
LUCN-01

脱着

1. シリンダヘッドカバーNo.3 取りはずし
2. ファン & オルタネータVベルト 取りはずし
3. オルタネータASSY 取りはずし
4. クーラコンプレッサASSY 取りはずし
5. コンプレッサマウンティングブラケットNo.1 取りはずし



6. オイルフィルタ 取りはずし
 - (a) SSTを使用して、オイルフィルタを取りはずす。
SST 09228-07501



7. オイルフィルタユニオン 取りはずし
 - (a) ソケットレンチ (22mm) を使用してユニオンを取りはずす。
8. オイルフィルタユニオン 取り付け
 - (a) ユニオンを取り付ける。
基準値
 $T = 30\text{N}\cdot\text{m}$ (300kgf·cm)
9. オイルフィルタ 取り付け
 - (a) エンジン側の取り付け面の汚れ、異物を取り除く。
 - (b) 新品のオイルフィルタのOリングに少量のエンジンオイルを塗布する。
油脂・その他 トヨタ純正エンジンオイル [32103]
 - (c) Oリングが取り付け面に当たるまで手で取り付ける。
 - (d) Oリングが取り付け面に当たってからさらに3/4回転SSTで締め付ける。

SST 09228-07501

<注意>

こぼれたオイルはウエスで拭き取る。



10. コンプレッサマウンティングブラケットNo.1 取り付け
 - (a) ボルト4本およびナットでブラケットをブロックに取り付ける。
 - (b) ボルトB→ナットC→ボルトAの順序で締め付ける。

基準値

$T = 46.6\text{N}\cdot\text{m}$ (475kgf·cm) (ボルトA)

$T = 46.6\text{N}\cdot\text{m}$ (475kgf·cm) (ボルトB)

$T = 46.6\text{N}\cdot\text{m}$ (475kgf·cm) (ナットC)

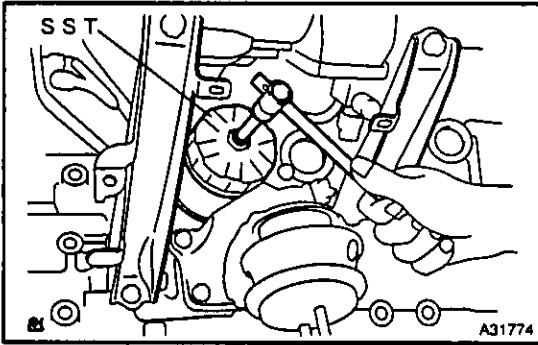
11. クーラコンプレッサASSY取り付け
 - (a) ボルト4本でコンプレッサをブラケットに取り付ける。
基準値
 $T=24.5\text{N}\cdot\text{m}$ {250kgf·cm}
12. オルタネータASSY取り付け
13. ファン & オルタネータVベルト取り付け
14. ファン & オルタネータVベルト調整
(要領はEM-6参照)
15. シリンダヘッドカバーNo.3取り付け
基準値
 $T=5.0\text{N}\cdot\text{m}$ {50kgf·cm}
16. オイル漏れ点検
17. オイル量確認

オイルフィルタブラケット (4WD)

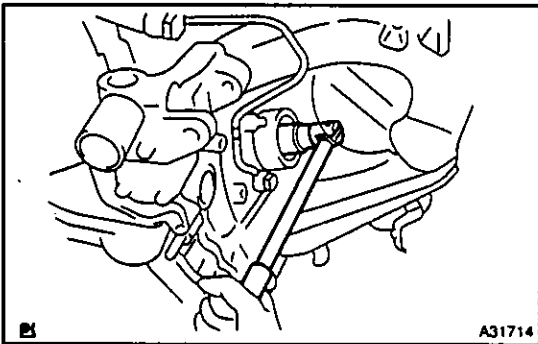
LU620-01

脱着

1. シリンダヘッドカバーNo.3 取りはずし
2. ファン & オルタネータVベルト 取りはずし
3. オルタネータASSY 取りはずし
4. クーラコンプレッサASSY 取りはずし
5. コンプレッサマウンティングブラケットNo.1 取りはずし



6. オイルフィルタ 取りはずし
- (a) SSTを使用して、オイルフィルタを取りはずす。
SST 09228-07501



7. オイルフィルタブラケット 取りはずし
- (a) ソケットレンチ (30mm) を使用してオイルフィルタユニオンをはずし、オイルフィルタブラケットを取りはずす。

工具 ソケットレンチ (30mm) [09011-12301]

8. オイルフィルタブラケット 取り付け
- (a) 新品のOリングを介して、オイルフィルタブラケットをエンジンブロックに組み付ける。

<注意>

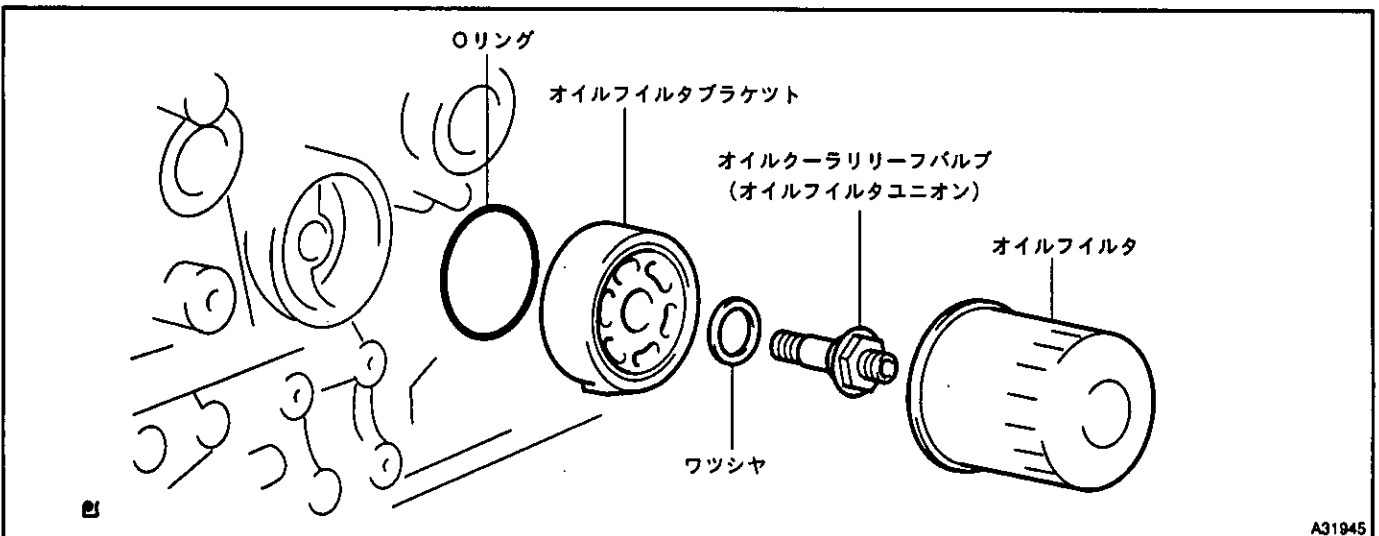
ブラケットの回り止め位置を合わせて組み付ける。

- (b) ワッシヤを介して、オイルフィルタユニオンを組み付ける。
- (c) ソケットレンチ (30mm) を使用してオイルフィルタユニオンを締め付ける。

工具 ソケットレンチ (30mm) [09011-12301]

基準値

T=80N・m {800kgf・cm}



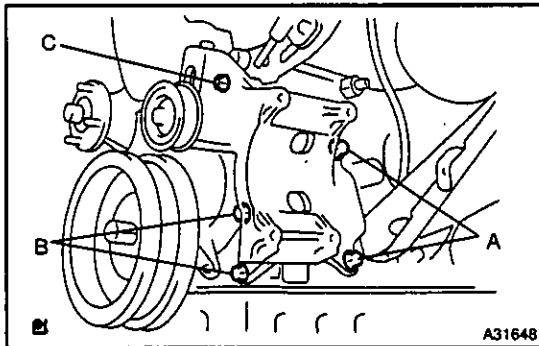
A31945

9. オイルフィルタ取り付け
- エンジン側の取り付け面の汚れ、異物を取り除く。
 - 新品のオイルフィルタのOリングに少量のエンジンオイルを塗布する。
油脂・その他 トヨタ純正エンジンオイル〔32103〕
 - Oリングが取り付け面に当たるまで手で取り付ける。
 - Oリングが取り付け面に当たってからさらに3/4回転SSTで締め付ける。

SST 09228-07501

<注意>

こぼれたオイルはウエスで拭き取る。



10. コンプレッサマウンティングブラケットNo.1取り付け
- ボルト4本およびナットでブラケットをブロックに取り付ける。
 - ボルトB→ナットC→ボルトAの順序で締め付ける。
基準値
T=46.6N・m (475kgf・cm) (ボルトA)
T=46.6N・m (475kgf・cm) (ボルトB)
T=46.6N・m (475kgf・cm) (ナットC)
11. クーラコンプレッサASSY取り付け
- ボルト4本でコンプレッサをブラケットに取り付ける。
基準値
T=24.5N・m (250kgf・cm)
12. オルタネータASSY取り付け
13. ファン & オルタネータVベルト取り付け
14. ファン & オルタネータVベルト調整
(要領はEM-6参照)
15. シリンダヘッドカバーNo.3取り付け
- 基準値
T=5.0N・m (50kgf・cm)
16. オイル漏れ点検
17. オイル量確認